

外国語活動指導案(本時案) 5 学年

単元名 『What do you want?』

平成 30 年 8 月 29 日(水) 第 5 校時
 授業会場 5 年西組教室
 5 年西組 男子 17 名 女子 14 名 計 31 名
 指導教官
 授業者

1 本時の位置 (全 2 時間扱い中の第 1 時)

前時: What do you want? を学んだ。
 次時: What would you like?を学ぶ。

2 本時の主眼

「What do you want?」を学び、英語で相手に尋ねたり答えたりする表現があるということに触れた子どもたちが、「What do you want?」により慣れ親しむ活動の場面で、「Let's Cook!」を行い、「What do you want?」という表現を使ってコミュニケーションすることを通して、英語でのコミュニケーションを楽しむとともに場面に応じた相手への尋ね方、答え方がある(「What would you like?」につながる)ということを学ぶことができる。

3 指導上の留意点

・子どもの理解を深めるために、スライド、ワークシート、振り返りカードを用意する。

4 本時の展開

階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導 入	1 あいさつをして、世界の食べ物について知る。	<ul style="list-style-type: none"> 世界にはどんな食べ物があるんだろう。 給食のあとだから、ちょっと眠いな。 ケバブ食べたことあるー! フライドポテトって言わないんだ いろんな言い方があるんだね 日本の料理と似ているものもあるね 	10	<p>「Good afternoon, Everyone.」 「How are you today?」 ○子どもが英語でコミュニケーションしていく雰囲気を高めることができるように、教師が明るくあいさつをする。</p> <p>「Look at this. Do you know about this?」 →世界の食べ物を使う。(これ知ってる? 食べたことある? など)</p>
	2 教師の説明を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> たまねぎ、にんじん、じゃがいも…もしかしてカレーのレシピかな? いつも言ってる「ポテト」の発音と違うな。「ポテイトウ」って感じた。 カレーも「カレー」じゃなくて、「カーリー」だ。 	10	<p>○子どもが「Let's Cook!」に対して不安を抱かないように、教師が説明を行う。</p> <p>「Look at this. Do you Know about this?」 →たまねぎ、にんじん、じゃがいも、肉、カレールウの5つの絵を見せ、発音練習をする。</p> <p>「Repeat after me. "Onion".」 →Potato, Carrot, Meat, Curry rouxも同様に。</p>
Today's Goal : 「What do you want?」に慣れ親しもう。				
Today's Point : 「Let's Cook!」をしよう。				
展 開	3 Let's Cook!を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 何が足りないかな にんじんが足りないよ にんじんって英語で何だっけ ポテトが欲しいな I want potato! 誰が持っているのかな 	15	<p>○子どもが臆することなく発音ができるように、教師が子どもが精一杯発音しようと努力している姿を認める。</p> <p>「Osan, great!」 「Good voice!」 ※「Let's Cook!」の内容は別紙参照。</p>
	4 振り返りカードを記入し、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> カレーできた! 良かった! What do you want?に対して答えられた。 英語でやり取りができてうれしい。 英語でコミュニケーションするのが楽しいな。 伝わるのって楽しいな。 尋ねる表現にはWhat do you want?の他にも何かあるのかな? 	10	<p>○子どもが活動を通して気づいたことや慣れ親しんだことが意識できるように、教師が振り返りの場を設ける。</p> <p>「How was today's lesson?」 「See you next class.」</p>
終 末				<p>評価: 英語でのコミュニケーションを楽しむとともに場面に応じた相手への尋ね方、答え方がある(「What would you like?」につながる)ということを学ぶことができている。 ワークシート、振り返りカード、つぶやき、活動の様子から</p>